

### 3. 検証対象ダムの概要

#### 3.1 安威川ダムの目的等

##### 3.1.1 建設の目的

###### (1) 洪水調節

安威川ダムの建設される地点における計画高水流量 **850m<sup>3</sup>/s** のうち、**690m<sup>3</sup>/s** の洪水調節を行う。

###### (2) 流水の正常な機能の維持

安威川沿川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持と増進を図る。

##### 3.1.2 位置及び名称

###### (1) 位置

淀川水系安威川

左岸 大阪府茨木市大字生保、安威地先

右岸 大阪府茨木市大字大門寺地先

###### (2) 名称

安威川ダム

##### 3.1.3 規模及び形式

###### (1) 規模<sup>※</sup>

堤高 **76.5m**

###### (2) 型式

中央コア型ロックフィルダム

### 3.1.4 貯留量<sup>※</sup>

#### (1) 総貯留量

最高水位は、標高 **125.0m** とし、総貯留量は **18,000,000m<sup>3</sup>** とする。

#### (2) 有効貯留量

最低水位は、標高 **90.2m** とし、有効貯留量は、総貯留量のうち標高 **125.0m** から標高 **90.2m** までの有効水深 **34.8m** に対応する貯留量 **16,400,000 m<sup>3</sup>** とする。

### 3.1.5 取水量及び放流量並びに貯留量の用途別配分

#### (1) 洪水調節

洪水調節を行う場合を除き、水位を標高 **99.4m** 以下に制限するものとする。洪水調節は、標高 **125.0m** から標高 **99.4m** までの容量 **14,000,000m<sup>3</sup>** を利用して行うものとする。

#### (2) 流水の正常な機能の維持

流水の正常な機能の維持と増進を図るための貯水量は、標高 **99.4m** から標高 **90.2m** までの容量 **2,400,000m<sup>3</sup>** のうち最大 **1,400,000m<sup>3</sup>** とする。

### 3.1.6 建設に要する費用

建設に要する費用の概算額：約 **1,314** 億円

### 3.1.7 工期

昭和 **63** 年度から平成 **28** 年度までの予定

※) ダムの規模については、利水計画撤退に伴う影響（事業スケジュール、自然環境への影響、容量の活用方策等）を踏まえて、現在、比較・検討を進めています。

### 3.2 安威川ダム事業の経緯

安威川ダム事業の経緯は表 3.2.1 に示すとおりです。

表 3.2.1 事業の経緯

年月	経緯
S42.7	北摂豪雨災害
S46.4	多目的ダムにすることを決定
S51.4	実調着手
S62.12	建設採択
S63.11	大阪府営水道と基本協定締結
H5.1	水特法ダム指定
H6.3	環境アセス準備書提出
H8.5	環境アセス評価書提出
H8.6	環境アセス縦覧終了
H9.12	安威川ダム全体計画認可
H11.2	大阪府建設事業再評価委員会の審議〔事業継続〕
H11.3	損失補償基準協定締結（関係5地区）
H12.4	水特法に基づく水源地域の指定
H12.9	水源地域整備計画の決定
H13.3	水特法12条負担協定締結（府・市事業）
H14.5	安威川ダム自然環境保全対策検討委員会発足
H16.2	大阪府建設事業評価委員会(再再評価)意見具申 〔条件を付して事業継続〕
H17.8.8	安威川ダム自然環境保全マスタープラン策定
H17.8.19	大阪府の水源計画発表 (安威川ダム7万 m <sup>3</sup> /日→1万 m <sup>3</sup> /日)
H17.12.16	大阪府建設事業評価委員会意見具申（事業継続）
H18.1.23	大阪府建設事業評価委員会（府の方針）
H19.2.14	河川整備計画策定
H19.4.25	安威川ダム全体計画変更認可
H19.7.30	安威川ダム周辺整備検討委員会設立
H21.8.14	府民意見等の募集結果を踏まえ「安威川ダム周辺整備基本方針(案)」を策定
H21.8	大阪府戦略本部会議において、利水撤退方針決定

### 3.3 安威川ダム事業の現在の進捗状況

安威川ダム事業の平成22年9月現在の進捗状況を表3.3.2～表3.3.1に示します。平成21年度末時点で事業費は総事業費の約60%が執行済みで、用地買収、付替道路の整備は100%完了、家屋移転などはほとんど完了しています。なお、付替道路については平成22年9月に供用開始しています。ダム本体工事に必要な本体実施設計・施工計画は既に作成されており、積算等の発注準備作業を残すのみとなっています。

表 3.3.1 予算執行状況

	全 体	H22年9月末
予 算 (億円)	1, 3 1 4	8 0 0 (6 1 %)

表 3.3.2 用地買収

	全 体	H22年9月末
面 積 (h a)	1 4 2	1 4 1 (9 9 %)

表 3.3.3 付替道路

	全 体	H22年9月末
延 長 (k m)	5.4	5. 4 (1 0 0 %)

参：H22年9月に供用開始

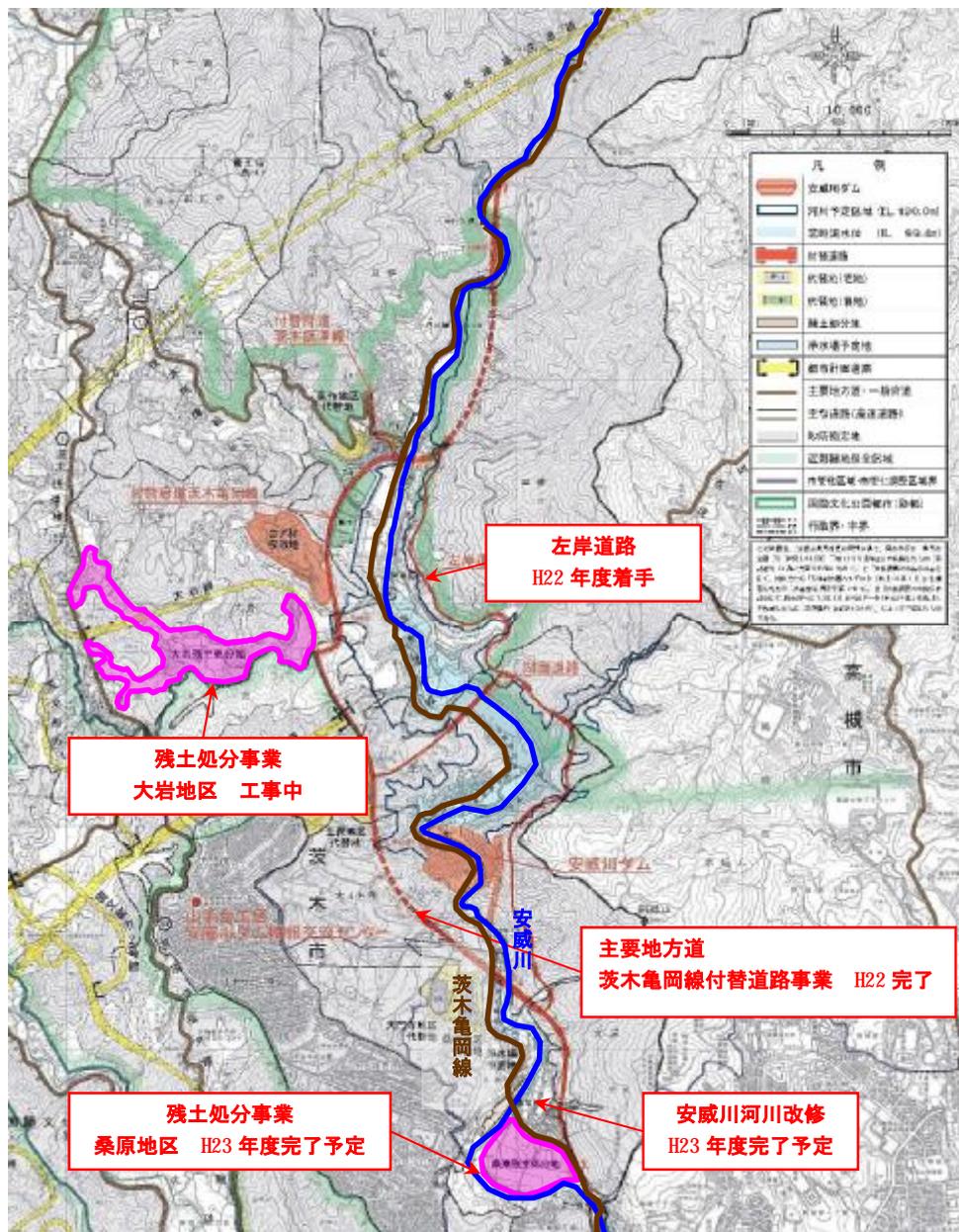


図 3.3.1 安威川ダム事業の進捗状況